

三原市・湯河原町親善都市子ども交流推進事業

8月8日（土）～9日（日）

「楽しかった親善都市交流」

東台福浦小学校6年 青木 菜奈

私は、8月8日と9日に親善都市交流で広島県の三原に行くことになりました。昨年友達になった女の子に会えるかなあと思いながら、事前学習会に出席しました。三原の人たちにプレゼントする物を作ったり、やっさ踊りの練習をしたりしました。

私は今回、班長になりましたが、班をまとめる事ができるかどうかとても不安でした。また、三原での交歓会で、感謝の言葉を担当することになりました。上手に話すことができるだろうか。

とうとう、出発当日になりました。朝から楽しみで、いつもより早いぶん早く起きました。

三原に着くと、三原の人たちが私達を出迎えてくれました。私は少し緊張していましたが、その気持ちが三原の人達の笑顔でどこかになりました。その後、城町庁舎で歓迎レセプションをしていただき、とてもうれしく思いました。

そして、やっさ踊りを踊る時がきました。湯河原やっさは一生懸命練習したので、前に踊った時より上手にできたと思います。ふと周りをみると、去年の親善都市交流で仲良くなかった女の子が私の名前を呼んでいるのに気がつきました。覚えていてくれたんだ。うれしくて私は一生懸命手をふりました。

次に、三原やっさを踊ろうと頑張りましたが、とても難しくてうまく踊れませんでした。とてもはずかしかったです。

宿舎で一泊し、次の日の朝はあいにくの天気になってしまい、楽しみにしていた歴史体験史跡巡りは中止となってしまいました。とても残念でした。しかし、城町庁舎にて説明を丁寧にしてもらいました。

お別れレセプションが終わり、バスに乗りました。三原でお友達になった子が、いつまでもいつまでも手をふつ



てくれました。

私は今回、親善都市交流に参加させていただきとてもうれしく思います。小学校最後の夏休みの良い思い出になりました。そして、この経験をこれから的生活にいかしていきたいと思います。

「三原の友達との再会と別れ」

湯河原小学校6年 北澤 秀徳

去年の夏に僕は三原市・湯河原町親善都市交流会に參加しました。その時、糸崎小学校6年の田沢礼君と友達になりました。楽しく話したので来年も会えるといいなと思いました。

今回、申し込んだ時に人数が多くて抽選になったので、参加出来るかなあとドキドキしましたが、参加出来る事になりました。

そして、今回、なんと田沢礼君と同じ班でとなり同士の席でした。僕は奇跡的なので驚きました。たくさん、話したり遊んだりする事が出来ました。

1日目はジュニアリーダーの遊びで全ての遊びを楽しんで、プレゼント交換をしたりしてうれしかったです。

2日目は史跡めぐりでしたが、あいにくの雨で4つの史跡を周ったところで中止になり、とても残念でした。それでも説明を聞く事ができたので一応は良かったかなと思いました。

そして、最後にお別れの言葉を言っている間に友達と、うなづきあったりしていました。

最後、帰る時に住所や電話番号を交換してお別れをしました。またいつかどこかで会えるといいなと思います。

今回の交流会の時にお世話になったみなさん、とってもいい思い出が出来ました。ありがとうございました。



国民健康保険被保険者証について

住民課 内線325～327

仕組みです。

今は健康であっても、いざという時に備え、必ず、いずれかの保険制度に加入し、被保険者証の交付を受けて下さい。

なお、保険料の納付が困難な場合でも、計画的な分納をすることで、被保険者証（短期証）の交付ができますのでご相談ください。